

私立大学情報教育協会
平成24年度
大学職員情報化研究講習会
基礎講習コース

A班 チームK

1

テーマ1

責任ある情報を公表するための
職員の役割

2

情報を公表する意義、目的

- ・ 公表の意義、目的
 - 意義：社会的責任を果たすこと
 - 目的：必要としている人に正しい情報を正確に伝える
- ・ 「公開」でなく、なぜ「公表」なのか
 - 義務ではなく自発的に情報を伝えるため

3

情報公表の現状分析

- ・ 各大学は、強みや弱みをどのように公表しているか？
 - 強みは、複数の媒体で目立つように公表している
 - 弱みは、限定的に公開している
- ・ 優れた公表の仕方をする大学の姿勢は？
その背景にある組織体制や教職員の意識は？
 - 組織内で情報を共有し、共通認識を持つ
 - 求められる情報を早く正確に伝える

4

情報公表を通じた社会へのアピール

- ・ 例えば、あなたが広報チームにおいて大学の弱みを公表しなければならない時、どのように公表するのか？
 - 弱みを理解し、結果だけでなく改善するための取組を公表する
- つまり・・・弱みを強みに変えていく姿勢が大事！
- ・ 具体的な公表の内容
 - 就職率
 - 退学率
 - など

5

情報公表にあたっての職員の役割

- ・ 私たち職員に求められる役割
 - 正しい情報を発信する
 - どのような情報が必要かを見極め、教員や学生の間に入り情報を集める
- ・ 意識
 - 問題意識を常に持ち、現状に留まらず常に進化していくこと

6

テーマ2 社会から求められる人物像

7

社会が求める人材像

・ 社会が求める人物像とは？
→ “社会で活躍するために成長し続ける人”

・ 具体的にはどんな能力が必要？

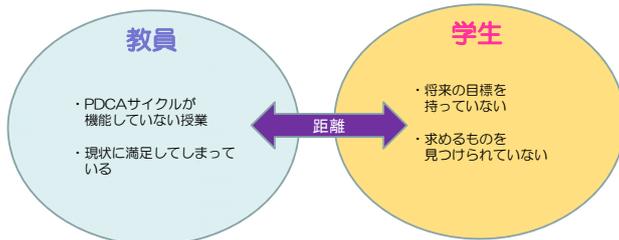
- コミュニケーション力
- 協調性
- 積極性
- 自主性
- 知識
- 誠実さ

↑
変わりゆく時代に
対応して行く必要がある

8

人材育成のための施策

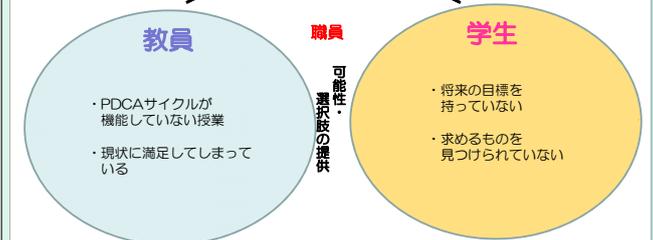
-現在の教育現場-
教員・学生それぞれの向いている方向が
違うため、距離が出来てしまっている。



9

人材育成のための施策

社会で活躍するために成長し続ける人



10

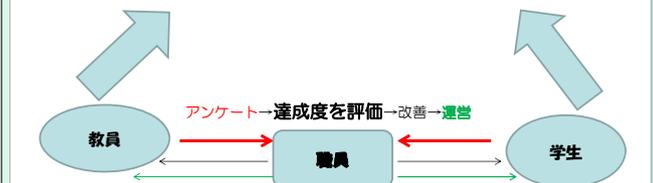
人材育成のためのICT活用



11

人材育成のための評価

社会で活躍する為に成長し続ける人



12



人材育成のための職員の役割

- ・ **意識**
 - 問題意識を常に持ち、現状に留まらず常に進化していくこと
- ・ **求められる職員力**
 - 正しい情報を発信する
 - どのような情報が必要かを見極め、教員や学生の間に入り情報を集める

- ・ **学生に対して**
 - 社会が求める人物像の情報提供
 - 学生の目指すべき選択肢と可能性の情報提供

- ・ **教員に対して**
 - 社会が求める人物像の情報提供
 - 学生の目標に関する情報提供

13



研修を振り返って～職員として進むべき道～

- ・ **学習の環境を整備する**
 - ICTを導入する
 - 教員・学生に活用してもらう
- ・ **各セクションを結びつけることができる**
- ・ **情報の一本化・共有**



新しい時代の学教職協働の確立

14